

第9回物流環境大賞の受賞について

平成20年6月11日

第9回物流環境大賞を、弊社が受賞することになりましたので、お知らせいたします。

1. 受賞対象及び事由

(1) 物流環境大賞（トヨタ自動車株、トヨタ輸送株、日本通運株と共同受賞）

対象：TOYOTA LONG PASS EXPRESS による自動車部品輸送

事由：自動車生産用部品の大動脈である愛知～岩手（名古屋南貨物駅～盛岡貨物ターミナル駅）間（約900 km）で31 ft コンテナを使用した専用列車を2往復運行することで10トントラック160台/日に相当する貨物のモーダルシフトを行った。年間約14,000トンのCO₂排出量削減の効果があり、リードタイムも3.0日から2.25日への短縮を実現した。

(2) 物流環境保全活動賞

対象：鳥栖貨物ターミナル駅開業に伴う高速コンテナ列車（鳥栖号）によるモーダルシフトの推進

事由：鉄道貨物輸送の需要が旺盛な、自動車産業等工業の集積が進んでいる東海地区と東アジアへの日本の玄関口として一大物流拠点となっている鳥栖地区を直結した、多くの荷主にとって利用しやすいダイヤで、誰でも利用できる高速コンテナ列車を増発した。これにより中小荷主を含めた輸送ニーズへの対応だけでなく、途中停車駅発着貨物にも対応することで、他モードから鉄道へのモーダルシフト推進に貢献。年間約11,000トンのCO₂排出量削減の効果が得られた。

2. 表彰式

(1) 日時 6月19日（水） 16時10分から

(2) 場所 霞山會館 「牡丹」の間

3. 物流環境大賞の概要

平成12年6月、物流部門における環境保全の推進や環境意識の高揚等を図り、物流の健全な発展に貢献した団体・企業または個人を表彰する制度として、社団法人日本物流団体連合会が創設したものです。